

国の機関等による向こう5年間の国際会議等の北海道開催計画

| | 年度 | 会議名 | 所管省庁名等 | 開催時期 | 開催場所 | 会議の概要 | 参加人数 |
|---|----|--|---------------------------------------|------------------|------|--|----------|
| 1 | 26 | ITU-T Study Group 16 (国際電気通信連合 電気通信標準化部門 第16研究委員会) | ITU (国際電気通信連合) | 26年6月30日～7月11日 | 札幌市 | マルチメディア符号化、システム及びアプリケーションの標準化に関する会議 | 200名程度 |
| 2 | 26 | 第26回有機金属化学国際会議 | 内閣府日本学術会議、(公社)日本化学会(共同主催) | 26年7月13日～18日 | 札幌市 | 純正及び応用化学国際連合が2年ごとに開催する有機金属化学に関する学術会議 | 1,000名 |
| 3 | 26 | 2014年ニューロエソロジー国際会議 | 内閣府日本学術会議、日本ニューロエソロジー談話会(共同主催) | 26年7月28日～8月2日 | 札幌市 | 国際ニューロエソロジー学会が2年ごとに開催する、神経行動学に関する学術会議 | 400名 |
| 4 | 26 | 第7回東アジア作物科学セミナー | (独)農業・食品産業技術総合研究機構(作物研究所・北海道農業研究センター) | 26年10月28～29日(予定) | 芽室町 | 日中韓3カ国の作物科学研究者による3カ国持ち回りの会議で今年のテーマは、遺伝資源と作物育種に関する研究発表、意見交換 | 35名程度 |
| 5 | 26 | 北農研国際セミナー～作物の低温耐性の分子生物学～ | (独)農業・食品産業技術総合研究機構(北海道農業研究センター・作物研究所) | 26年10月29～30日(予定) | 芽室町 | 日中韓3カ国の研究者による作物の低温ストレス耐性に関する研究発表、意見交換 | 35名程度 |
| 6 | 26 | 東アジア・オーストラリア地域フライウェイパートナーシップ(EAAFP)第8回パートナー会議 | 環境省 | 27年1月16日～21日 | 釧路市 | 東アジア・オーストラリア地域の渡り鳥の保全に係る議論を行うEAAFPの全体会合 | 100名程度 |
| 7 | 30 | 第30回世界牛病学会 | 日本産業動物獣医学会 | 30年7月又は8月 | 札幌市 | 牛を中心とした反すう動物の獣医学に関する国際学会 | 1,600名程度 |